

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

私たちの財布の中には、紙幣や硬貨といった「お金」が入っています。しかし、日本の紙幣は、紙に「日本銀行券」と印刷しているだけで、ただの紙切れにしかすぎません。それなのに、なぜこれをお金として使っているのでしょうか。それは私たちが日本銀行券を発行している (1) 日本銀行 を信用しているからです。また、その背後にある (2) 日本政府 も信用しているからです。このように、お金は「信用」という目に見えないものがあることによって通用しています。

では、お金はいつ誕生したのでしょうか。大昔、人々は物と物とを交換して、欲しいものを手に入れていました。しかし、こうした (3) 物々交換 ではお互いの希望が簡単に一致するとは限りません。そこで、まず自分の持ち物をお米や塩、布、農具などに交換してから、別の物に交換する方法をとるようになりました。このような物々交換の仲立ちをするような物を「物品貨幣」といいます。(4) やがて、金属が物品貨幣として広く使われるようになりました。日本で最初のお金とされる「(5) 富本銭」や、その次の「(6) 和同開珎」は、いずれも銅でつくられていました。こうしてお金がうまれました。

和同開珎がつくられて以降、朝廷は度々、銅銭をつくりました。しかし、流通範囲が限られ、原料となる銅が不足したことから貨幣の質が落ちたため、人々からの信用がなくなり、使われなくなっていきました。日本は再び「物品貨幣」の時代に戻ったのです。(7) 平安時代 末期以降になると、農業生産力の向上などにより、金属貨幣に対する需要が高まり、(8) 中国との貿易 を通じて流入してきた「渡来銭」や、それをまねて民間が勝手につくった「私鑄銭」が使われました。これらの貨幣は、朝廷や幕府が正式に保証したわけではありませんでした。

こうした状況に変化が起こり始めたのが (9) 戦国時代 でした。戦国大名は戦いに勝つためにできるだけ多くの軍資金を必要としました。そこで金や銀に目を向け、領内の鉱山を開発し、独自の金貨・銀貨である「領国貨幣」をつくりました。(10) 豊臣秀吉 は天下統一後、全国の金山・銀山の収益を独占し、通貨単位の統一を図るとともに金貨・銀貨をつくりはじめました。中でも「天正長丈判」は世界最大の金貨として有名です。

こうして質と形の統一されたお金が発行されたことで、(11) 貨幣制度は次の江戸時代で完成へと向かいます。しかし、(12) 元禄時代 になると貨幣の材料となる金属がとれなくなり、幕府の財政が苦しくなりました。そこで、(13) 5代将軍徳川綱吉の時代に、金や銀の質を落とした貨幣がつくられるようになり、貨幣制度は乱れていきました。幕末期になると、(14) 外国製の銀貨（洋銀） が大量に流入してきました。

明治政府は国内で統一した制度づくりに着手し、1871年に「新貨条例」を制定しました。単位は「円」に改まり、新硬貨をつくりはじめました。また、(15) 日本初の肖像画入りの紙幣 が発行されました。さらに、明治政府は全国各地に (16) 国立銀行 を設立することを認め、近代的な銀行制度の確立を目指しました。しかし、西南戦争がはじまり、戦費として多くの紙幣が発行されたため、激しい経済的な混乱が生じました。こうした紙幣の乱発を防止し、通貨の価値を安定させるために、1882年、中央銀行として日本銀行が設立されました。全国の国立銀行は普通銀行に変わり、発行していた紙幣は使えなくなりました。日本の紙幣は日本銀行券に統一されました。

戦後になると、新しい紙幣が発行され、以後、質がよく、多色刷りの紙幣がつくられるようになりました。最近では、プラスチック製のお札を使っている国も少なくありません。プラスチック製のお札は寿命が長く、(17) リサイクル しやすいという面もあります。また、今日ではクレジット

カードの普及や電子マネーの発達以外に、「ビットコイン」と呼ばれる仮想通貨も登場しています。ビットコインは、インターネットを利用している人たちの「信用」によって成立しているという究極の貨幣と言えます。今後、貨幣は新しい時代へと移りゆくのかかもしれません。

問1 下線部(1)について、日本銀行の役割を説明した文としてまちがっているものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 通貨量を調整することで、物価を安定させる。
- イ. 一般の銀行に資金を貸し出したり、預かったりする。
- ウ. 国の資金の出し入れを管理し、政府への貸し出しも行う。
- エ. 個人や会社からの資金を預かり、投資する。

問2 下線部(2)について、日本政府は立法府・行政府・司法府の3つの機関からなっており、三権分立のもとうまくバランスをとっています。次の文章は、国民と三権との関わりについてのべたものです。空らんにあてはまる語句は何ですか。それぞれ漢字で答えなさい。

国民は、国会に対しては、(①) で議員を選ぶ。内閣に対しては、国民の意見を世論という形であらわす。裁判所に対しては、最高裁判所の裁判官を (②) でやめさせるかどうかを決める。

問3 下線部(3)について、物々交換をする場として「市」が立ちました。全国各地にある「五日市」や「十日市」という地名はその名残です。東京都にも「五日市」と呼ばれる地域があり、ここでは大日本帝国憲法が公布される以前に、民間の手により「五日市憲法」と呼ばれる憲法案がつけられました。この憲法案は現在の日本国憲法に内容が近いといわれています。次の五日市憲法の一文を参考に、天皇と国会の関係に注目して、五日市憲法の特徴を説明しなさい。

「国会は国会議員より出された法律案を話し合い、また、天皇より出された法律案を変える権利を持つ」

東京都あきる野市デジタルアーカイブHPより改訳

問4 下線部(4)について、現在硬貨は金属のものがほとんどですが、戦争中に、金属が足りなくなり、焼き物業でさかんな都市の工場に依頼し、陶器の硬貨をつくらうとしました。陶器は日本の伝統工業のひとつです。伝統工業に関するあとの問いに答えなさい。

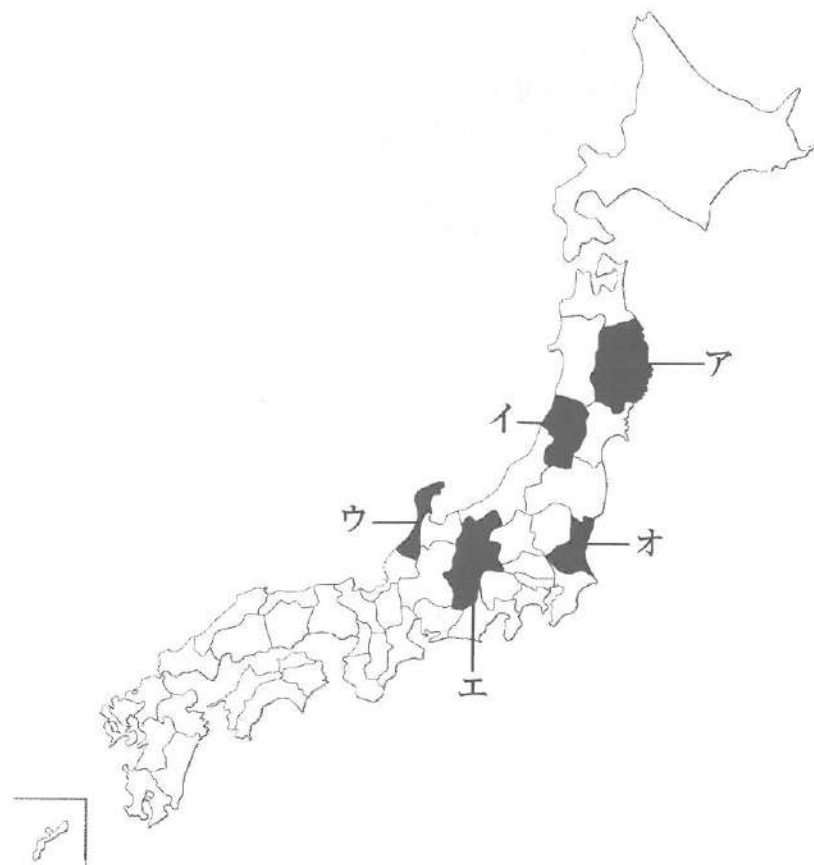
(1) 下図は伝統的工芸品にはられる証紙です。証紙の空らんAにあてはまる語句は何ですか。

漢字4字で答えなさい。



(2) 次の文は、ある伝統工芸品を生産している県を説明しています。その県とはどこですか。地図中から1つ選び、記号で答えなさい。

ここは奥羽山脈と北上高地に囲まれ、近くに原料の砂鉄や燃料の木炭があったため、江戸時代から鉄器づくりが発達した。



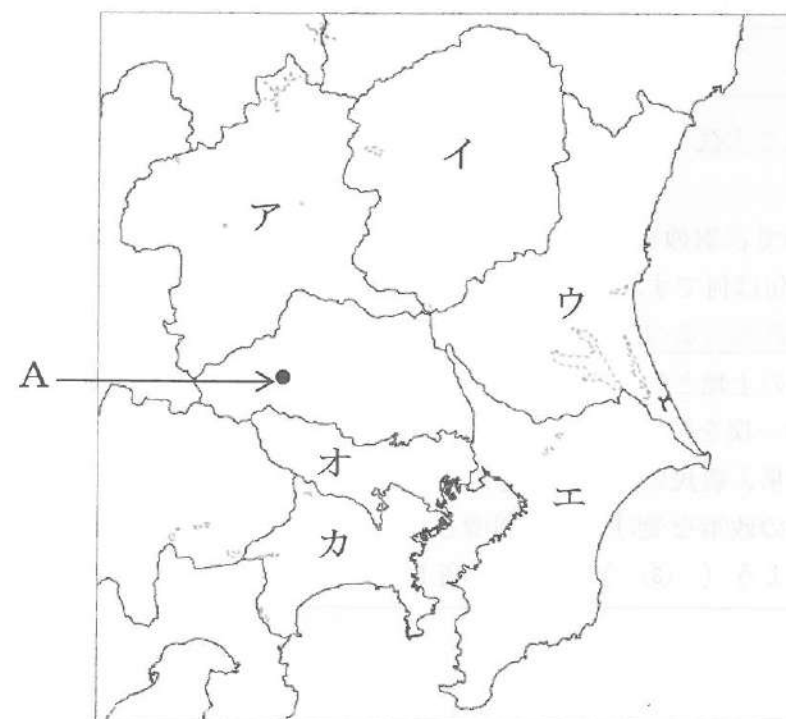
問5 下線部(5)について、富本銭は、天武天皇が政治を行った飛鳥時代後半の683年ころにつくられたと考えられています。富本銭がつくられた時期は次のできごとのどこにあてはまりますか。下から1つ選び、記号で答えなさい。

- ① ^{うやどのおうし}厩戸皇子(聖徳太子)は天皇の摂政となり、天皇を中心とする国づくりを目指した。
↓
- ② 中大兄皇子は蘇我氏を倒し、中国の制度にならって政治改革にとりかかった。
↓
- ③ 藤原不比等らが大宝律令を制定し、天皇を中心とする政治の仕組みが完成した。
↓
- ④ 桓武天皇が京都に都を移し、律令政治の立て直しを図った。

ア. ①以前 イ. ①と②の間 ウ. ②と③の間 エ. ③と④の間 オ. ④以後

問6 下線部(6)について、この貨幣は地図中Aの埼玉県秩父市ではじめて銅が産出されたことからつくられたといえます。次の文章は、埼玉県を除く関東地方のある都市についてのべたものです。その都市のある都県はどこですか。下の地図から1つ選び、記号で答えなさい。

この都市から見て、秩父市は南西の方角に位置する。東部に鬼怒川が流れ、かつて日光街道と奥州街道の分岐点にある宿場町としてさかえた。現在は県庁所在地となっている。



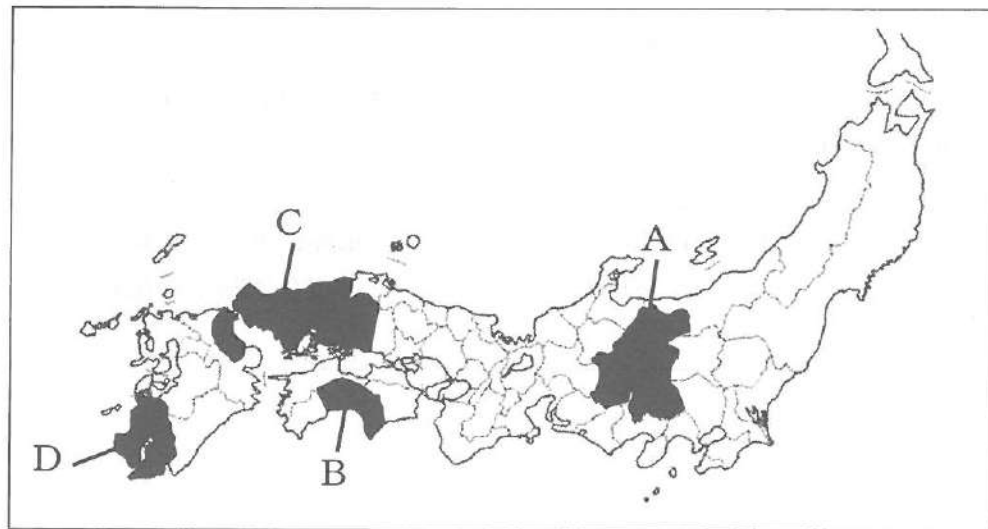
問7 下線部(7)について、平安時代の文化と関係が深いものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 東大寺の大仏 イ. 古事記 ウ. 書院造 エ. 大和絵

問8 下線部(8)について、次の文は、日本と中国との関係についてのべたものです。年代の古いものからならべて記号で答えなさい。

ア. 足利義満がはじめた貿易では、倭寇と区別するために勘合という合札が用いられた。
イ. 平清盛は兵庫の港を整え、日宋貿易がさかんとした。
ウ. 2回にわたって、モンゴル軍が北九州をおそった。
エ. 菅原道真の意見によって、遣唐使の派遣が見送られた。

問9 下線部(9)について、下の地図は戦国大名が支配していた地域をあらわしたものです。地図中の地域を支配していた戦国大名の組み合わせとして正しいものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。



ア. A-武田氏 イ. B-北条氏 ウ. C-島津氏 エ. D-毛利氏

問10 下線部(10)について、次の文章は、豊臣秀吉が行った国内政策についてのべたものです。空らんにあてはまる語句は何ですか。それぞれ漢字で答えなさい。

豊臣秀吉は全国の土地と農民を支配して、年貢を確実にとるために(①)を行った。また、農民の一揆を防ぎ、農民を農業に打ち込ませるために(②)を行った。こうした政策の結果、農民と武士の身分が区別され、身分制度の基礎が固まった。経済面では、織田信長の政策を受け継ぎ、関所を廃止して交通の便を良くし、商人や職人が自由に営業できるよう(③)を行って商工業の発展を図った。

問11 下線部(11)について、次の文章は、江戸時代の通貨についての先生と生徒の会話文です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

先生：今でこそ日本は資源がとばしいけれども、かつては金や銀の産出国だったんだ。金に関していえば、たとえば奥州藤原氏の①や、マルコ＝ポーロが伝えた「黄金の国ジパング」といった歴史がある。

生徒：金といえば、「佐渡の金山」というのを聞いたことがあります。

先生：よく知っているね。佐渡金山は江戸時代に開発が行われ、幕府の重要な財源となったんだ。一方、銀は②石見銀山が有名なんだ。

生徒：あつ、知っています。世界遺産に登録されていますよね。

先生：そうそう。ここは、当時世界第2位の産出量をほこっていたんだ。銀は西日本で産出量が多く、中国、オランダ、ポルトガルなどから商人が来航して、中国の絹織物や陶磁器、ポルトガルの鉄砲などを交換していた。

生徒：全国で金貨・銀貨が流通していたんですね。

先生：そうではなく、江戸時代の貨幣は主に東日本が金貨、西日本は銀貨が流通していたんだよ。また、庶民の間では銅銭が使われていて、各藩が発行する領内ではしか使えない「藩札」という独自の紙幣もあり、様々な貨幣が使われていたんだ。

生徒：何だか、当時の日本の中で円、ドル、③みたいに、色々な通貨が使われていたみたい。商売をするとき、不便ではないですか。

先生：そうだね。そこで登場するのが金・銀・銅の交換を専門とする「④両替商」なんだ。これが現在の銀行のはじまりともいえる。

生徒：両替商が今の銀行にどうつながっていくのか、面白そうですね。今度、調べようと思います。

先生：面白いテーマだね。がんばって。

(1) 空らん①にあてはまる建築物は何ですか。漢字6字で答えなさい。

(2) 下線部②について、石見銀山は現在、日本のどの都道府県にありますか。漢字で答えなさい。

(3) 空らん③にあてはまる、EUの多くの国が使っている共通通貨を何といいますか。カタカナで答えなさい。

(4) 下線部④について、両替商は両替だけではなく、今の銀行のようにお金の貸し借りを行っていました。室町時代に高利貸業を営んでいた金融業者を何といいますか。漢字で答えなさい。

問12 下線部(12)について、この時代は上方中心の町人文化がさかえました。この文化と最も関係の深い作品はどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア.



イ.



ウ.



エ.



問13 下線部(13)について、あとの問いに答えなさい。

(1) 萩原重秀という人物がこの政策の中心でした。当時、萩原は次のような言葉を残しています。

貨幣は国家がつくる所、瓦礫をもってこれに代えるといえども、まさに行うべし

これまでの貨幣の価値は、どのくらい金や銀が含まれているかによって決まっていました。それに対して萩原は「金や銀がどのくらい含まれているかではなく、貨幣の価値を決めるのは国であり、瓦礫でも貨幣となる」といいました。貨幣は材質ではなく、発行している政府への「()」で成り立っているのです。「()貨幣」といいます。()にあてはまる語句は何ですか。本文中の語句2字を抜き出して、答えなさい。

(2) こうした質を落とした貨幣を次々と発行した結果、「インフレーション」と呼ばれる現象が起こり、当時の人々の暮らしを圧迫しました。インフレーションを説明した次の文の空らんにあてはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

貨幣の価値が(①)がり、物価が(②)がること。

ア. ① 上 ② 上

イ. ① 上 ② 下

ウ. ① 下 ② 上

エ. ① 下 ② 下

問14 下線部(14)について、1858年にアメリカ・イギリス・フランス・ロシア・オランダの5か国と結んだ条約により、外国商人が洋銀で日本の商品を買うことが許されました。アメリカと結んだ条約を何といいますか。漢字で答えなさい。

問15 下線部(15)について、日本ではこれまで十数人の肖像画が使われてきました。そのうち女性は2人だけです。この背景には、女性の社会進出が大きく制約されていたという状況もあります。次の文は、歴史上に登場した女性について説明したものです。下線部のまちがっているものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 邪馬台国の卑弥呼は中国に使者を送り、「親魏倭王」の称号を授けられた。

イ. 平安時代の初めにかな文字が広まり、清少納言が『枕草子』を著した。

ウ. 北条政子は御家人に団結を訴え、実権を取り戻そうと兵を挙げた後鳥羽上皇の軍を打ち破った。

エ. 与謝野晶子は、日清戦争が起きる前に「君死にたまふことなかれ」という詩を発表した。

問16 下線部(16)について、国立銀行が発行した新5円券には鍛冶屋の絵が描かれ、殖産興業の高まりを反映しています。明治政府の行った富国強兵・殖産興業政策を説明した文としてまちがっているものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 強力な軍隊を持つために、徴兵制を定め、20歳以上の男子に兵役の義務を負わせた。

イ. 軍事産業では造船所・兵器工場をつくり、輸出産業では製糸や紡績の官営工場をつくった。

ウ. 全国の地価を決め、土地所有者に地価の3%にあたる地租を現金で納めさせることにした。

エ. 農村の民主化を図るため、地主の持つ農地を小作人に安く売り渡す農地改革を行った。

問17 下線部(17)について、使い終わったものをもう一度資源に戻して製品をつくることを「リサイクル」といいます。これ以外にも、むだなごみをできるだけ少なくしたり、一度使ったものをごみにしないで何度も使うことも、ごみを減らし、生かすためにとても大切なことで、「3R(スリーアール)」といっています。これにあてはまらないものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. リユース イ. リデュース ウ. リコール

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

私たちの生活は、さまざまな資源から成り立っています。資源を辞書で調べると、「自然から得られる生産に役立つ要素。広くは、産業のもととなるもの、産業を支えているものをもいう。」(『大辞林 第三版』)と記されています。資源は、⁽¹⁾ 私たちの生活を支える土台になるものとして、大切なものなのです。資源にはどのようなものがあるかと聞かれると、何を思い浮かべるでしょうか。ここでは、いくつかの資源について考えてみましょう。

まずは、右の表も参考にして水資源について考えてみましょう。地球は、水の惑星とよばれるほど水が豊富です。しかし、表をみるとその大半は ⁽²⁾ 海水で、淡水も多くが氷雪として存在していることから、気軽に使える淡水は ⁽³⁾ 河川や地下水からわずかな量しか供給できません。⁽⁴⁾ 山がちな地形で河川も多くある日本でも、数か月雨が降らないだけで深刻な水不足になってしまうことがあります。日本は、比較的雨の多く降る地域ですが、河川が急で短いために水が短時間で海まで流れてしまうので、⁽⁵⁾ 降水量に対して利用できる水は多くありません。水は、生きていくために手に入れなければならない資源です。飲み水として利用するほかに、農業にも欠かすことができないことから、水をめぐり争いになることもありました。

次に ⁽⁶⁾ エネルギー資源について考えてみましょう。先進工業国の日本は、工業製品の生産がさかんに行われている一方で、その原料となる資源の多くを国内で確保することが難しい国です。そのため、原料を輸入し、その原料で製品を生産し海外へ輸出する形態の ⁽⁷⁾ 貿易を行っています。

次に私たちの食卓を支える資源として、農産物や水産物について考えてみましょう。食の多様化が進み、私たちの ⁽⁸⁾ 食事は大きく変化してきました。この変化の中で米を食べる食文化も変化しました。また、魚介類を食べる食文化もさかえていましたが、肉類を多く食べるようになり、魚介類の消費量が減少し ⁽⁹⁾ 漁獲量にも大きな変化をもたらしました。和食が無形文化遺産に登録され、世界から注目を集めています。私たちも ⁽¹⁰⁾ 伝統ある食文化の大切さを見直すときなのかもしれません。

最後に、観光資源について考えてみましょう。観光は、私たちの心と体の休息の手助けになる産業のひとつです。観光が行われるようになった当初は、⁽¹¹⁾ 寺社へお参りに行くことが目玉になっていました。例えば、江戸時代には、伊勢神宮へ参拝する ⁽¹²⁾ お伊勢参りがさかんに行われていました。また、⁽¹³⁾ 火山の恵みである温泉も観光資源のひとつでした。温泉の効能に注目し、各地の温泉をランキングにした ⁽¹⁴⁾ 温泉番付には、現在も名高い温泉地の名前がたくさん記されています。観光資源になるものは、時代によりさまざまな変化をとげていますが、江戸時代の観光資源としては、寺社や温泉が注目を集めていたといえるでしょう。その後、近代化が進むにつれて交通手段や生活水準の向上により ⁽¹⁵⁾ 新しい観光の形が次々と生まれました。現在でも観光客をよぶために、新たな観光資源の開発に取り組んでいる地域が数多く存在しています。

表 地球上の水の割合

項目	水の総量に占める割合	淡水の総量に占める割合
海水	96.5	
地下水	1.7	30.1
氷雪	1.7	68.8
その他	0.1	1.1
合計	100	100

単位：%

『データブック・オブ・ザ・ワールド2015』より作成

問1 下線部(1)について、私たちが生活していくための土台として、法の存在を考えなければなりません。日本国憲法についてのべた文として正しいものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本国憲法は改正することができない憲法であるので、^{かいしやく}解釈(=憲法のとらえ方)を変えることにより条文を変えずに対応してきた。
- イ. 日本国憲法は改正することができない憲法であり、憲法の内容を変更する必要があるとき、新たな憲法の条文を制定する必要がある。
- ウ. 日本国憲法は改正することができる憲法であり、改正をするときには選挙を行い、全国民の3分の2以上の数の賛成が必要となる。
- エ. 日本国憲法は改正することができる憲法であるため、憲法改正の議論がされており、次に憲法が改正されれば日本国憲法が施行されて以来、はじめての改正となる。

問2 下線部(2)について、あとの問いに答えなさい。

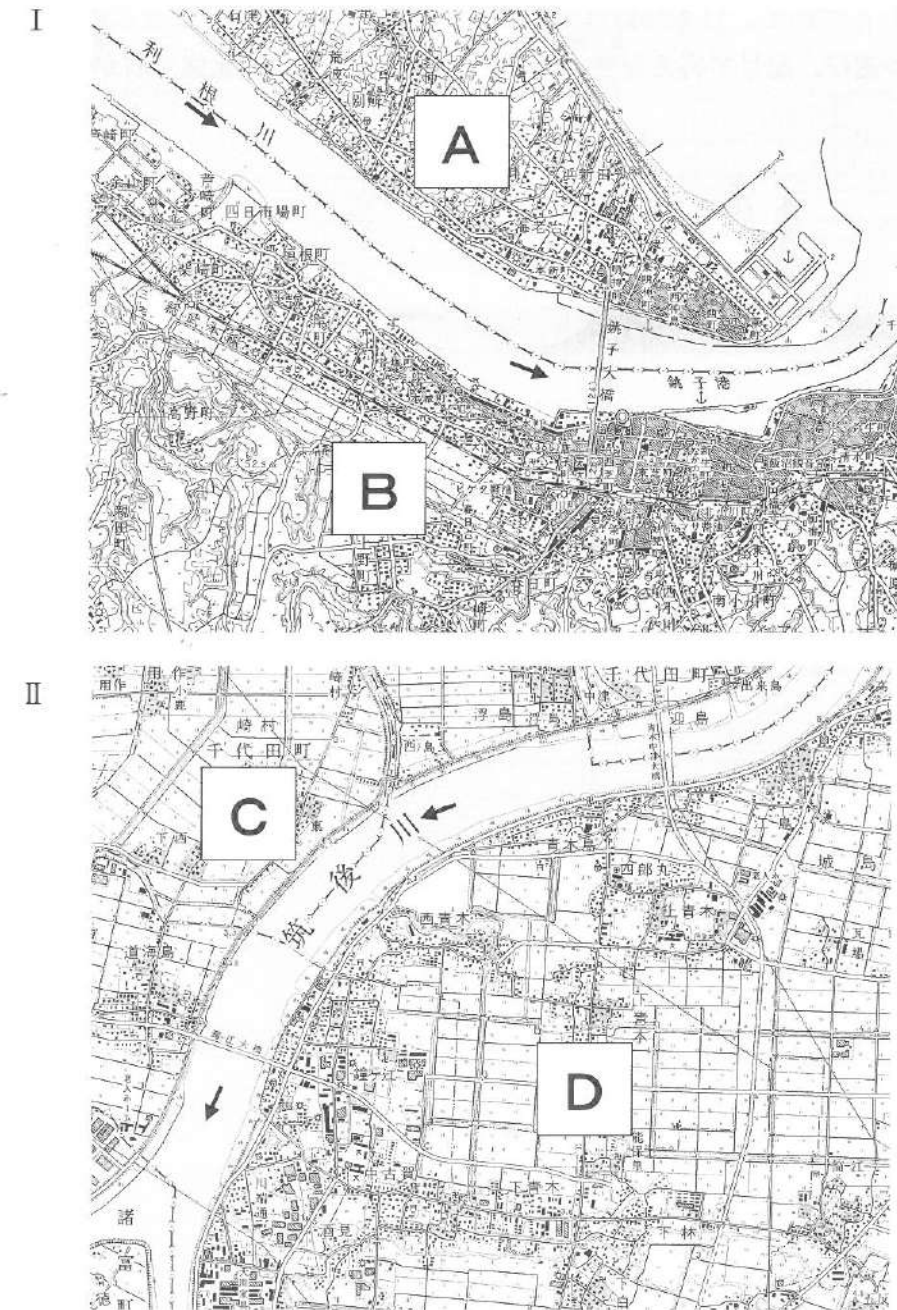
(1) 海洋は古代から交通路として利用されてきました。海を渡って日本にもたらされたものや日本にやってきた人を、年代の古いものからならべて記号で答えなさい。

ア. 仏教 イ. キリスト教 ウ. 鑑真 エ. 稲作文化 オ. ペリー

(2) 次の文章は、日本近海の海域について説明したものです。どこの海についてのべたものですか。海域の名称を答えなさい。

この海域は、千島列島やカムチャツカ半島などにより太平洋とへだてられている。海域の北側には大陸が広がる。また、プランクトンのエサとなる栄養分が豊富なため、漁業資源の宝庫となっている。冬には流水にうめつくされる時期もある。

問3 下線部(3)について、水資源の供給源として中心的な存在である河川とその周辺の地域について、2枚の地形図をみてあとの問いに答えなさい。なお、地図中の→は、川の流れる方向をしめしています。

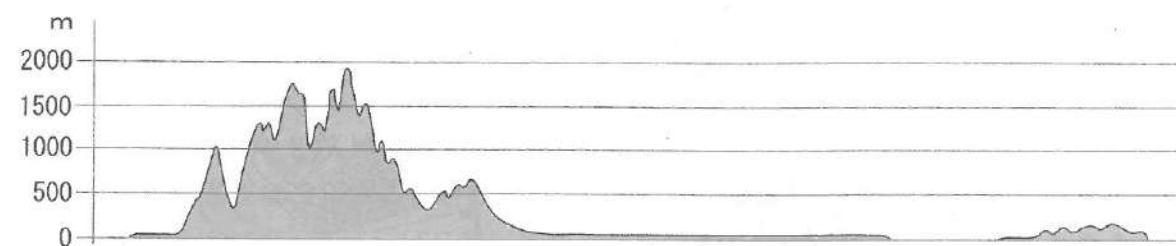


(1) IとIIの地形図には都道府県境になっている河川の一部が描かれています。それぞれの地形図に記号でしめた場所の県名として正しいものはどれですか。次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

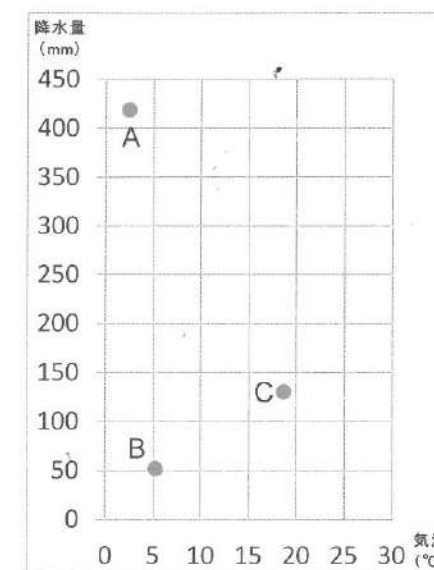
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ア. 埼玉県 | イ. 千葉県 | ウ. 茨城県 | エ. 栃木県 |
| オ. 宮崎県 | カ. 福岡県 | キ. 長崎県 | ク. 佐賀県 |

(2) IIの地形図の筑後川下流域には、農業や排水に利用する水路網が発達している地域が広がっています。この水路網を何といいますか。答えなさい。

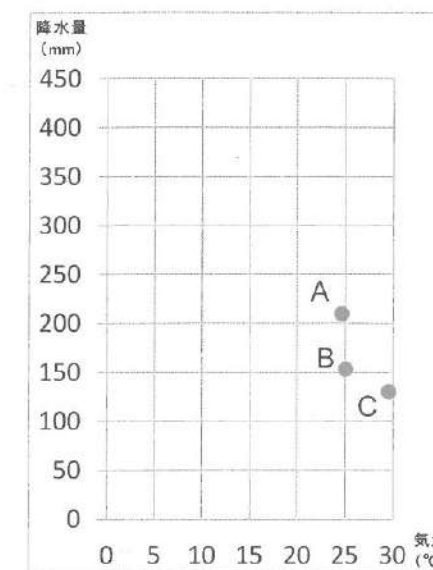
問4 下線部(4)について、日本列島は、山がちな地形です。次の図はどこの断面図ですか。下の地図から1つ選び、記号で答えなさい。なお、断面図は、左が北側で右が南側です。



問5 下線部(5)について、次の図のA～Cは、東京都千代田区と新潟県上越市と沖縄県石垣市の1月と7月の気温と降水量の平年値をそれぞれあらわしたものです。図のA～Cの場所として正しい組み合わせはどれですか。下の表から1つ選び、記号で答えなさい。



1月



7月

気象庁ホームページより作成

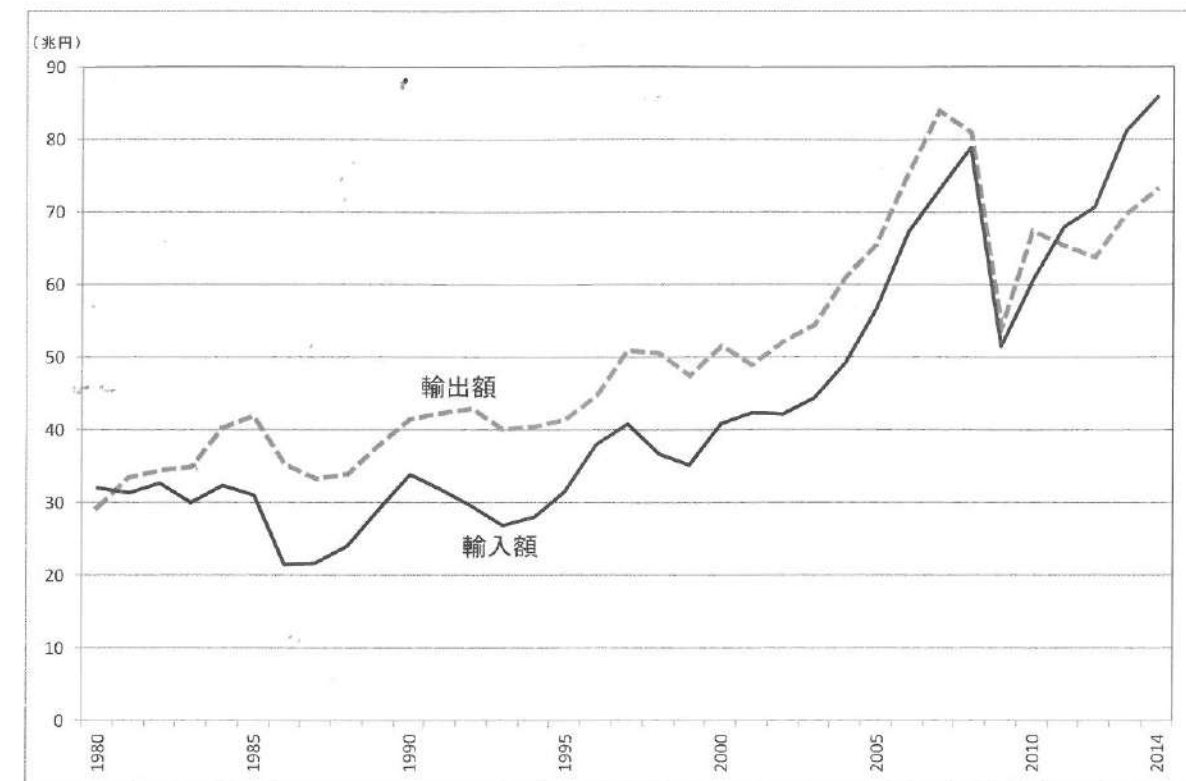
	A	B	C
ア	石垣市	上越市	千代田区
イ	石垣市	千代田区	上越市
ウ	上越市	石垣市	千代田区
エ	上越市	千代田区	石垣市
オ	千代田区	石垣市	上越市
カ	千代田区	上越市	石垣市

問6 下線部(6)について、次の地図は、日本のエネルギー施設のうち、火力、水力、原子力の主な発電所の位置(2013年3月末現在)をしめたものです。このうち、火力発電所の位置をしめたものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。なお、原子力発電所は、再稼働していなくても廃止になっていなければ位置をしめています。



『データでみる県勢 2015年版』により作成

問7 下線部(7)について、次のグラフは、日本の貿易額の変化をしめたものです。1981年から2010年までの間、日本の貿易額は輸出額のほうが上回っていました。このため、貿易相手国との間で対立がうまれました。これを何といいますか。漢字4字で答えなさい。



「財務省貿易統計」により作成

問8 下線部(8)について、次の表は、1960年度、1986年度、2013年度の食料消費(1日の平均カロリー)の内わけです。このうち2013年度のものとして正しいものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア	
米	1106
小麦	251
油脂類	105
魚介類	87
肉類	28
その他	715
合計	2291

単位: kcal

イ	
米	555
小麦	330
油脂類	344
魚介類	97
肉類	175
その他	923
合計	2424

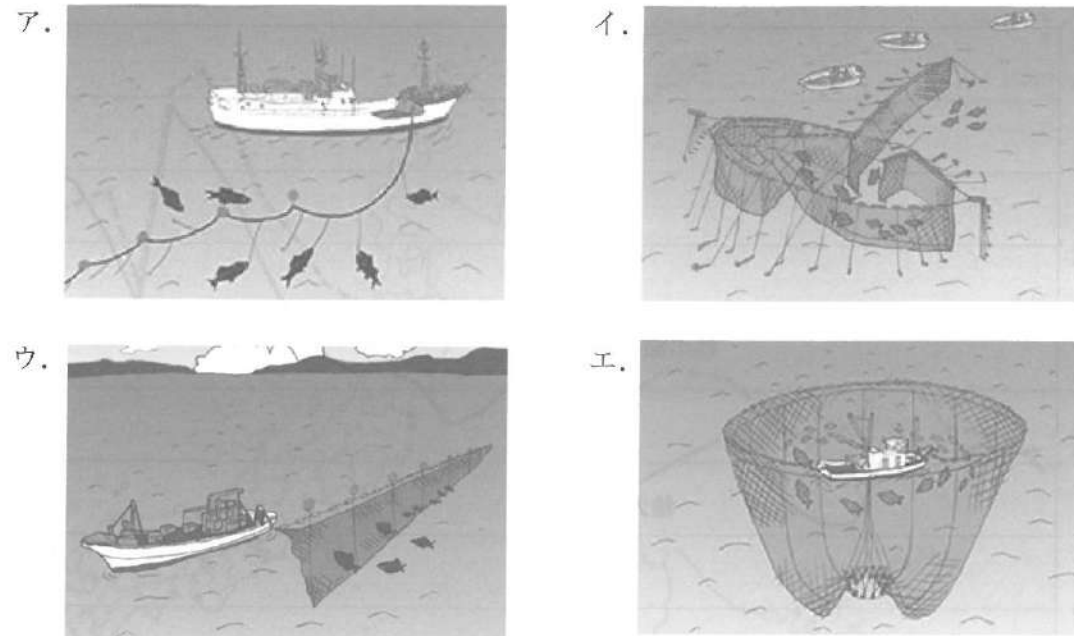
単位: kcal

ウ	
米	700
小麦	317
油脂類	357
魚介類	139
肉類	146
その他	965
合計	2624

単位: kcal

「平成25年度食料需給表」により作成

問9 下線部(9)について、2013年に日本で最も漁獲量が多かった魚種はいわし類でした。いわしは、大群で泳ぐ習性をもつ魚です。魚の群れを探して網をおろす漁法をあらわした図として正しいものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。



漁師.jp: 全国漁業就業者確保育成センターホームページより引用

問10 下線部(10)について、地元で生産したものを地元で消費するという動きが注目されています。これを何といいますか。漢字4字で答えなさい。

問11 下線部(11)について、あとの問いに答えなさい。

(1) 最澄のはじめた天台宗の総本山の名称として正しいものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 延暦寺 イ. 金剛峰寺 ウ. 西本願寺 エ. 石山本願寺 オ. 唐招提寺

(2) 次にあげる参拝の方法は、寺院または神社の一般的なお参りの一場面です。このお参りの方法として正しいのは寺院と神社のどちらですか。答えなさい。

境内に入ったあと、水屋で水をすくい左手・右手・左手・口を清めた。…(中略)…その後、さい銭箱にさい銭をおさめ、上からつるされている鳴り物を鳴らした。姿勢を正して静かに合掌(=手のひらを合わせること)した。…(以下略)

問12 下線部(12)について、現在、一般に東京から伊勢神宮へ鉄道で行くには、東京から新幹線を使い名古屋でJ Rの在来線や私鉄へ乗りかえます。東京都を1つ目の都道府県と数えたとき、2つ目と4つ目に通る都道府県はどこですか。それぞれ答えなさい。

問13 下線部(13)について、日本には110の活火山が存在しています。これらの火山の中には、今現在も活発な火山活動が続いているものもあります。火山噴火や他の自然災害が発生したときのために、その危険を事前に知り、避難などの参考にするための情報が描かれている地図が作成されています。この地図を何といいますか。答えなさい。

問14 下線部 (14) について、次の資料は、明治時代につくられた温泉番付です。これをみてあとの問いに答えなさい。

西の方												東の方											
前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭	前頭
全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病	全病
津州	肥州	薩州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州	肥州
輕州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州	後州
大山	別家	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山	霧山
湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯
野州	伯州	加州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州	紀州
板室	徒見	白山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山	知山
湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯
野州	津州	相州	薩州	秋州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州	越州
川又	矢立	関外	小安	田安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安	中安
湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯
上州	能州	津州	越州	野州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州	上州
寶川	山田	足立	倉上	田上	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治	老治
湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯

『錦絵にみる日本の温泉』より引用

(1) 温泉番付をみると東の方の大関に上州草津の湯とあります。上州とは、かつて上野国とよばれていました。この上野国の大部分は今の何県にあたりますか。次の説明を参考にして、現在の県名を答えなさい。

この県は鶴舞う形といわれ、鶴が飛んでいるときの形に似ている。地形は、南東部には平野が広がるが、それ以外は山がちな地形である。山地には、現在でも活発な火山活動がみられる火山も複数ある。夏の気温は高く、冬は乾燥した風が山地から吹いてくる。歴史上でも重要な場所であり、日本に縄文時代より前から人々が生活していた証拠が発見された遺跡がある。また、日本の製糸業の近代化をささえた地である。戦後に総理大臣になった政治家のうち、4人の出身地でもある。

(2) 草津の湯は、1円玉などを1週間ほどつけておくと溶けて無くなってしまふほど酸性度が高い水質の温泉として知られています。この酸性度の高い温泉水は河川に流れこみます。温泉街から流れてくる川にかかる橋には、次の写真のような設備が設置されていて、橋の下で川に石灰水を混ぜています。そのため、橋の下から川の水が白くなっていることがわかります。石灰水を混ぜたことで、水質がどのように変化しましたか。簡単に説明しなさい。



問15 下線部 (15) について、日本では観光を経済成長のための重要な分野と考え、2006年に観光立国推進基本法が制定されました。日本の法律の制定過程についてのべた文として正しいものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 裁判所は自らの役割を果たすため、法律案を作成して国会に提出する権利を持っている。裁判所が提出した法律案は、国民投票により過半数を得れば成立する。
- イ. 立法権を持つ国会の議決により法律を制定することができる。法案が可決する条件は、衆議院・参議院それぞれ本会議で出席議員の過半数の賛成が必要である。
- ウ. 法案の審議で衆議院・参議院が異なる議決となった場合、法案が先に提出された方の議会で出席議員の3分の2以上の賛成が得られていれば、法案は成立する。
- エ. 内閣が提出した法案は、委員会の出席議員の過半数の賛成で成立する。国会は、内閣に対し、内閣の解散を決議し、解散させることができる。

1

問1		問2	①		②	
問3						
問4	(1)				(2)	
問5		問6				
問7		問8		→	→	問9
問10	①			②		③
問11	(1)				(2)	
	(3)			(4)		
問12		問13	(1)		(2)	
問14				問15	問16	問17

※

※

2

問1	
問2	(1) → → → → (2)
問3	(1) A B C D (2)
問4	問5
問6	問7
問8	問9
問10	問11
問12	2つ目
問13	4つ目
問14	(1)
問15	(2)

※

※

受験番号	ふりがな
	氏 名

合 計 得 点
※